

# 健康経営への取り組み

2026年6月5日

株式会社アイラス 代表取締役社長 岡本昌之

## 健康経営宣言

### 【健康経営宣言：働きがいと健康の共創】

当社は社員をかけがえのない存在と考え、心身ともに健康でいきいきと働ける環境づくりを経営の重要課題と位置づけます。

経営者主導で従業員の健康データやアンケートを活用した健康課題の見える化を行い、多様なライフステージに応じた支援（育児・介護・高齢従業員等）を整備することで、“働きがいのある職場環境”を継続的に構築します。

### 主な取り組み（3つの柱）

- **経営者主導による、働きがいを高めるデータ活用型健康経営の推進**  
従業員アンケートや健診統計を基にした健康課題の見える化を進めます。  
従業員の健康と働きがいの向上を両立する取り組みを継続的に実施します。
- **多様なライフステージに寄り添い、働きがいを支える職場環境の整備**  
育児・介護との両立支援、年齢層に応じた従業員の健康保持など、  
個々の生活背景に応じた支援を強化します。  
健康支援を充実させることで誰もが長く“働きがいを感じられる”職場づくりを推進します。
- **働きがいと健康が両立する持続可能な会社づくりに貢献**  
無理なく続けられる健康施策を推進し、従業員の働きがいとWell-beingを高めていきます。

■ 健康経営の目的

解決したい課題：ライフイベント（育児・介護）と仕事の両立による離職防止、および従業員の高齢化に伴う健康リスクの低減。

期待する効果：プレゼンティーイズム（出勤しているが体調不良で効率が落ちること）の改善、従業員の健康維持・増進を通じた、安心して働ける職場環境の整備。

■ 推進体制

経営者主導のもと、外部専門家や健康保険組合等と連携し、定期的な「健康づくり会議」を実施。各部門から選出された従業員代表との意見交換を通じ、現場の声を施策に反映しています。

■ 具体的な取り組みと指標（更新日 2026年6月5日）

| カテゴリ            | 具体的な取り組み                                                                               | 目標・指標                              |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 健診・検診等の活用・推進    | 定期健康診断・ストレスチェックの実施                                                                     | 受診率100%の維持<br>高ストレス者の低下            |
| 育児や介護との両立支援     | 育児・介護・治療と仕事の両立のための柔軟な勤務形態及び各種制度の浸透支援<br>法令を上回る期間の有給休暇<br>短時間勤務の設定<br>特別休暇の設定や在宅勤務の実施支援 | 離職率の低減<br>育児休暇・介護休暇率の向上<br>復職者の復職率 |
| コミュニケーションの活性化   | チームワーク推進費・新体制キックオフパーティーの開催・季節のイベント開催                                                   | 参加者・利用者率の向上                        |
| 適切な働きかたに向けた取り組み | 時差出勤やテレワークの実施・時間単位の有給の取得・残業時間の適正管理（40時間以内）・事前残業申請の実施                                   | 有給取得率の向上<br>残業時間の削減                |
| 生産性向上           | プレゼンティーイズム（心身の不調による生産性低下）の把握                                                           | 一人当たり損失コストの低減                      |

■ 労働安全衛生・リスクマネジメント

健康づくり会議の定期開催、職場巡視によるリスク特定を行い、労働災害ゼロを継続しています。